



新生ハッカソン 金融業界でのデータサイエンス人材育成

実務のシチュエーションを想定したデータ分析の機会提供により、データサイエンスへの興味を醸成。

目的	データ分析の機会提供、それを通じたデータサイエンスへの興味醸成
テーマ	個人向けカードローンの 実際の顧客データ (※顧客氏名等は削除、匿名化)を利用し、 実際の予測テーマ であるカードローン商品に申込したお客様の貸倒れ確率を予測
給与/賞金 (2018年)	給与：10万円（期間が、9日に及ぶ為、参加学生の負荷軽減のため、参加者に10万円を支払い） 賞金：最優秀賞 30万円、優秀賞 10万円 日経FinTech賞 10万円、お金のデザイン賞 10万円
参加者	大学生・院生(第1回：6名、第2回：11名) ※学部、学年問わず
実施期間	第1回：2017年3月21日（火）～ 3月31日（金） 第2回：2018年3月19日（月）～ 3月30日（金）※土日祝日を除く、9日間
審査員 (第2回)	株式会社日経BP 日経FinTech編集長 : 原 隆 株式会社お金のデザイン 代表取締役社長 CEO : 中村 仁 セカンドサイト株式会社 取締役 兼CTO : 深谷 直紀 株式会社新生銀行 専務執行役員 : 平沢 晃 株式会社新生銀行 執行役員 個人担当 兼 新生フィナンシャル株式会社 代表取締役社長 兼CEO : 鳥越 宏行

3つの「不安」

学生が持つデータサイエンスへの不安

「データサイエンティスト」の具体的なイメージを持たず、データサイエンスの世界に踏み入ることができない学生。

『データサイエンスは、
おもしろいのか？』

『データサイエンスは、
ムズかしいのか？』

『同じ興味をもつ仲間は
なにをしているのか？』

1

仕事内容の不安

2

スキルの不安

3

仲間がいない不安

新生ハッカソンの特徴①：「仕事内容の不安」解消にむけた取り組み

実テーマ・実データを用いたモデル開発をテーマ設定。データサイエンティストや経営層のフィードバックにより、ビジネスを”実感”できるハッカソン。

1

仕事内容の不安：データサイエンスは、おもしろいのか？

不安解消の
取り組み

実テーマ、実データでデータサイエンスの仕事に実感を提供。

- ◆ **カードローンの根幹となる「貸倒れ予測」をテーマに採用**
- ◆ **実際の顧客データを利用**（顧客氏名等は削除し、匿名化）
- ◆ 最優秀賞以外には**経営層の評価**を加味

結果
(学生アンケート)

- 実際の大規模データを使用して**リアルな予測を体験**できたのがとてもよかった。
- 実際のデータを分析し、予測モデルを構築したとき、それらが**ビジネスの中でどう使われているのかを知ることができてよかった。**
- 個人の様々なアイデアによってデータの扱い方に幅があって**面白かった。**

分析未経験の学生にも参加いただき、弊社データサイエンティストとの”作戦会議”やレクチャーを実施。ハッカソン参加を通して、分析スキルを習得。

2

スキルの不安 : データサイエンスは、ムズかしいのか？

不安解消の 取り組み

データサイエンティストの密なサポート、作戦会議でスキルを習得。

- ◆ 計9日間、約70時間をかけてモデルを開発
- ◆ 個別ワークの後、**作戦会議**を毎日実施

結果 (学生アンケート)

- 作戦会議で毎日プロの視点からの的確なアドバイスを頂けたのが嬉しかった。頂いた**アドバイスをもとに**次の1日で何をするか**作戦を立てて実行し検証していく過程が楽しく、自分の中でも大きく成長できたと感じました。**
- **作戦会議**で自分の考えや思ったことに関する整理が自分の行っていることの再確認にもなったので**非常に有意義**で良かったです。

参加者同士の交流を図り、ハッカソン後も進路相談などができるよう、関係構築を促進。

3

仲間がいない不安：同じ興味をもつ仲間はなにをしているのか？

不安解消の 取り組み

対面での交流、ディスカッションにより学生同士の関係を構築。

- ◆ 同年代でデータ分析に興味がある学生を集めて**オフラインで開催**
- ◆ オンラインでは難しい**対面での交流が可能**
- ◆ **中間ディスカッション**でお互いの取り組みについて意見を交換

結果 (学生アンケート)

- コンペティションでありながら（学生間で）**意見交換も行うという点がとてもよかった**。参加者同士の**交流がモチベーションにつながった**し、成長できたと感じた。
- **様々なバックグラウンドを持つ人たちと触れ合うことができ色々な考え方を**知ることができて良かった。
- **進路**についてお話をさせていただいたのがとても良かった。

学生が持つデータサイエンスへの不安対応

ハッカソンを通して、データサイエンティストの仕事実感、作戦会議によるスキル習得、学生同士の関係構築により不安を解消。

仕事内容の不安

スキルの不安

仲間がいない不安

『データサイエンスは、
おもしろいのか？』

『データサイエンスは、
ムズかしいのか？』

『同じ興味をもつ仲間は
なにをしているのか？』

実テーマ、実データで
データサイエンスの仕事
に実感を提供し解消。

データサイエンティストの
密なサポート、作戦会議
でスキル習得し解消。

学生同士の対面での交
流、ディスカッションによ
り関係を構築し解消。



まとめ

新生ハッカソンはデータサイエンティストを志す学生の拡大に資する取り組みであると確信しております

継続性

2年連続でデータサイエンスのハッカソンを実施、今年度も第3回を開催予定

先進性

金融機関の実テーマ・実データで本気のモノづくり体験を提供

育成 社会貢献

学生に対し見たことのない世界を知る、見る、体験する機会を創出し、育成

金融機関の実テーマ、実データを利用したハッカソンは**先進性**のある取り組みであり、今年度も第3回として**継続的**に開催予定です。

見たことのない世界を知る、見る、体験する機会を創ることも業界プレイヤーの重要役割であり、今後も引き続き、業界での**データサイエンティストの育成**に取り組んでいきたいと考えています。

添付資料

会社概要

商号	株式会社新生銀行 Shinsei Bank, Limited
本社所在地	〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3 日本橋室町野村ビル
創立	昭和27年12月
資本金	5,122億円
従業員数 (連結)	5,360人
主なグループ会社 (国内)	新生フィナンシャル株式会社 昭和リース株式会社 新生信託銀行株式会社 新生証券株式会社 新生インベストメント・マネジメント株式会社 新生企業投資株式会社 新生インベストメント&ファイナンス株式会社 アルファ債権回収株式会社 株式会社アプラス 新生パーソナルローン株式会社

情報・金融テクノロジーを強みとした革新的な金融サービスの提供

